



後期スタート！ワンランク上を目指してジャンプアップ

10月17日(木)に後期始業式を行いました。前期終業式で、「できる」ことがたくさんあったことを紹介しました。後期に向けて、「考えて行動する」「あいさつ4カ条」を合言葉に後期の活動を充実させていこうと話しました。

後期からは「40分午前5時間授業」の取組がスタートします。5分の短縮で生じる時間を短時間学習(20分)と長時間学習(60分)を設定し、小野部田らしさを発揮するための異学年交流の時間として活用したり、探究学習の時間や個別最適な学びの時間の確立をめざしたりします。そのためには、子供たち自身が考えて行動することが重要となってきます。また、地域とともにある学校を目指すにはあいさつは必要不可欠です。小野部田小学校全員でしっかり取り組んでいきます。



後期が終わると6年生は中学校に進学します。1年生から5年生は、それぞれ一つ上の学年に進級します。短期的な目標だけでなく、長期的な目標をしっかり立てて、ワンランク上を目指してジャンプアップできるような後期にしていきたいと思います。

小野部田地区体育祭大盛会でした！

本年度も10月6日(日)に市民体育祭が実施されました。多くの校区民の方が一堂に会して、18種目の競技で地区の誇りと威信をかけてガチンコ勝負で競い合われる姿は圧巻でした。小野部田小学校の子供たちの姿もたくさん見ることができました。改めて、地域全体で見守られながら子供たちが過ごしていることを実感しました。

どの種目も趣があり、最後まで楽しく観覧させていただきました。今年は全員踊り(小川音頭)にも飛び入り参加させていただきました。このイベントを通して、小野部田小学校の子供たちも多くのことを学ぶことができたと思います。自分のふるさとに誇りをもち、大切にいくこのすばらしい伝統を、しっかり受け継いでいけるよう今後の指導にも生かしていきます。



差別事象危機管理マニュアル

小野部田小学校でも日頃から人権意識を高めるような取組を進めているところですが、世間全体に目を向けてみるとまだまだ差別事象は発生しており、一層の取組や啓発の必要性を感じているところです。

宇城市・宇土市・美里町では、宇城地区差別事象に対する危機管理マニュアルを作成し、差別事象が発生した場合の対応について宇城市域人研ネットワークを構築していち早く解決及び再発防止に取り組んでいます。

安心安全な学校・地域になることを目指して気になった事案等ございましたら学校までご連絡ください。



第2回学校運営協議会を実施しました

10月24日(木)に第2回学校運営協議会を実施しました。前半は、子供たちの授業様子を見ていただき、後半は、授業参観と前期の振り返り(学校評価アンケート)をもとに、意見交換をしました。

学校評価アンケートの結果につきましては、おおむね高評価でした。評価の高かった項目としては、「子どもは、友だちと仲良くし、学校生活を楽しんでいる」「学校は、施設や花壇等が管理され、美しい環境づくりができています」「教職員の服装や言動・電話対応は適切である」などでした。「困ったときは先生に相談しやすいか」及び「家の人にいじめや差別について話す」という質問に対しては子供たちと保護者の評価に大きな差が見られ、いじめなどについて相談しやすい雰囲気づくりが必要と感じています。

運営協議会委員の皆様から前向きで建設的な意見をたくさんいただきました。課題解決に向けて、より一層、地域や家庭と学校が一体となった取り組みを進めていきたいと考えています。

